



今週のプログラム

- 第2706回 (11/11)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*卓話：東京都商工部 小澤健一氏
テーマ：「東京2020大会に向けた取
り組みと大会を終えて～東京
パラアリーナ2020など～」

次回のプログラム

- 第2707回 (11/16)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*多摩南グループ IM
インターシティ・ミーティング
～10年後の我がクラブとSDGs～

自立支援課は、市役所の地下1階、エレベーターホールを降りてすぐのところですので、大変わかりやすいところになっております。主な業務といたしましては、生活困窮者の方への各種支援、この困窮者の概念につきましては、また後程ご説明をさせていただきます。また、その方々が生活保護のご相談をされる際の受付ですとか、生活保護を実際に受給されている方の様々な支援を担当しているところでございます。自立支援業務については、実は、セーフティネットという考え方がございまして、1番目が第一のセーフティネットと言われているとして、社会保険、健康保険ですとか、年金ですとか、雇用保険ですとか、そうした皆さん耳慣れたセーフティネット

自立支援課の業務



八王子市役所 福祉部生活自立支援課課長 浅岡秀夫氏

トがございます。また、先ほど申し上げた生活保護という制度は、憲法第25条に規定されている健康で文化的な最低限の生活を保障するための制度であります。私共が直接担当しておりますのが、真ん中の生活自立支援の制度ということでありまして、これは、いわゆる生活困窮者という方を対象としております。今の生活困窮者の方につきましては令和元年、2年、3年、4年と相談者の方が増えております。特にコロナが始まりました令和2年、翌年3年、それを上まわる4年度も、前年を上回る勢いで、相談される方が増えてきたところですので、それに合わせて、生活保護を新たに申請される方につきましては、令和2年はコロナが始まった年ですが、実は、令和2年の申請者数は、例年とほとんど変わらなかつたのですが、翌年から増加し、今年度も増加している状況となっております。先ほどから困窮者支援ということをご説明させていただきましたとおり、困窮者というのは、実質、金銭的な定義はなくて、現に経済的に困窮しているということ、最低生活が維持できなくなるおそれがある方、いわゆる生活保護にいたる前段階の方々を広く生活困窮者という風と呼んでおります。こ

の生活困窮につきましては、例えば、お金が実際に少ないという方もいらっしゃいますし、借金で首がまわりませんという方もいらっしゃいます。収入が多くても借金で首がまわりませんという方も、生活困窮の対象となっております。では、どのような方が生活困窮しているのかといえますと、一般的に申しますと、よく聞かれます、非正規労働者の方々、ひとり親の家庭の方、年金収入が少ない高齢者の方、そして、障害、傷病のある方々、特に近年、メンタルの不調を訴える方が大変多くなっているところでありまして、幅広い世代で生活に困窮されている方が増えてくる状況であります。生活困窮者の方々は、広義で申し上げますと、最近臨時給付金が支給されているところ、昨年来より今回で3度目の支給となります。新聞報道であります住民税非課税世帯に給付ということ、八王子で申し上げれば、現在76000世帯が、非課税世帯となっております。単身で言えば、年間所得35万円ですから、給与収入から言えば100万円程度の方々ということになります。これは条件により金額が変わりますが、おおむねこういう方々が広く給付金を受け取られた方々となっております

けれど、一方で、基準以下の収入の方々につきましては、生活保護世帯若しくは要保護世帯と呼んでおります。この金額の基準はありますので、後程ご説明させていただきます。そして、わたくし共が今、中心に支援させていただいていきますのが、生活保護の基準より上の方々となります。そして、一昨年来のこのコロナ禍におきましては、一番威力を発揮しましたのが、社会福祉協議会が実施しております緊急小口総合支援資金で、最大200万円借りることができますということ、コロナで休業になった方々の多くが利用されていることがあったと思います。残念ながら本年9月にて、特例措置については終了となっております。併せて、このコロナ禍におきましては、ホームレスの方をいかに出さないか、という視点で、住居確保給付金という制度、これは市町村の制度となっております。私共が窓口になって実施しておりますものになります。この5万3千700円という金額につきましては、生活保護の基準の、単身の方の家賃の相当分について、最大12か月間、お出し

卓話「八王子市の生活困窮者支援とフードバンク活動について」

2022年10月28日(金)



するという制度であります。仕事のない方、収入が減った方につきお出しする制度で、特に令和2年度、コロナの直後につきましては、爆発的な申請がありまして、1518件の方々がご利用されました。さすがに昨年本年につきましては、減少傾向にあるところです。

生活保護制度について

先ほども申し上げましたように、憲法第25条に規定されており、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を保障する制度であります。こちらにつきましては、原則として、窓口申請にきていただくとか、一つ屋根に住む方が全員適用していただくとか、考え方の基本としましては、足りない分だけ補う、お金を出しますという制度になっております。ですので、一律10万円とかをポンと出す制度ではないことをご理解いただきたいと思っております。生活保護の内容につきまして簡単に申し上げますと、食費、光熱水費の割合が非常に大きくなっておりますのと、住宅、家賃代、子供の教育ですとか、医療費も健康保険の適用がありませんので、全額生活保護から支給されるということになっております。そのほか、介護、出産、技能習得の費用ですとか、葬儀費用、最低限の葬儀費用なども出せる費用となっております。この生活保護の考

え方なんです。先ほども、足りない分だけお出しすると説明させていただきましたが、基準から収入を引いたものが実際にお出しする扶助額となっております。この扶助額、最低額の基準を簡単に説明させていただきますと、食費に相当する部分が大体一人3万5000円から4万円ぐらい、年齢によって異なります。光熱水費に係る部分は、人数によって異なります。4万円から4万5000円、という風になります。家賃を足しまして、おおむね13万円ぐらいが標準的にもらっている。おひとり世帯でアパートを借りている方はこれぐらいが基準となっております。一方で、いくらお金が出るのかと言いますと、先ほどの基準から実際にいくら収入があるかということで、年金が6万円ありますというのであれば、差し引き約7万円をお金としてこちらからお支払いするという制度となっております。そして、生活保護と自立支援が必要な方に対して、様々な支援を行っております。一番メインとなりますのが、就労支援、お仕事を紹介するということとか、そもそもお仕事をしたくないという方、経験が少ないという方につきましては、動機付けをしたります。就労訓練、引きこもりの方々の外出支援をやっております。また、収入、家計改善、支出の見直しをすることで、生活の質

をよくする、収入があるのに借金がある、携帯代が高い、色々な返済が多い等という方につきましても、借金のある方については、債務整理をご支援しております。また、給付事業につきましては、家賃補助、生活費の補助を、社会福祉協議会と連携して実施しております。また、実施に当たりましては、わたくしども八王子市役所だけではやりようがありませんので、様々な機関と連携しております。社会福祉協議会ですとか、フードバンク、町会の方々、そして、社会福祉法人の方にも受け入れをお願いしているところ、ご協力をお願いしているところがあります。

フードバンク事業について

私も今回初めて調べました。世界初のフードバンクにつきましては、今から50年以上前、アメリカのアリゾナ州フェニックスで誕生したとお聞きしております。こちらは、セントメアリーズチャーチと言いまして、教会になっておりますが、その当時、大量に捨てられていた食料を見た大変困っている方が、あの食料何とかならないのか、という話をして、その食料を、倉庫代わりにこの教会に集めたのが、フードバンクの始まりと聞いております。このフードバンクの現況につきまして、農水省の統計によりまして、日本全体で年間522万トン、一人当たり41キログラム、八

王子の数字ですと若干異なるんですけれど、八王子市では年間一人当たり30キログラム、フードロスが発生している状況です。このフードロスは、何が原因かと言いますと、食べ残しもあることながら、使われていない食品、ちなみには、ごみ袋にあつた食品を集めて写真撮影したものです。また、流通段階での過剰在庫ですとか、商習慣、よく言うところの、3分の1ルールというのを聞きになられた方もいると思いますが、賞味期限の3分の1が過ぎますと、小売店が受け入れをしなくなるというルールがあると聞きしております。そうしたものが、フードロスの原因となつているところなんです。

そうした中、今月おりしも10月につきましては、フードロス削減月間となっております。明後日10月30日はフードロス削減の日となっております。このフードロス削減につきましては、SDGに該当しているものになっております。

ここで、日本のフードバンクの歴史について、簡単に説明いたします。今から20年くらい前、台東区浅草で発生したものとあります。

セカンドハーベストジャパン、これは上智大学のアメリカ人留学生が始めたものとお聞きしております。このセカンドハーベストは、アメリカで広く広がっているフードバンク団体のネットワークであります。一方、八王子市内

ですと、フードバンク団体は、3団体活動しております。2016年ですから、活動が始まって6年目です。中町にありますフードバンク八王子、横川町にありますフードバンク八王子、えがお、そして、日野市で活動しているフードバンクTAMA、こちらの理事長の神山さんは、八王子南ロータリークラブの会長をされています。

こちらのフードバンク団体へのご支援について簡単に説明しますと、昨年度、お中元お歳暮の一品運動で、大変多くの物品をお預かりいたしました。併せて現金30万円を私共八王子市にお預けいただきまして、フードバンクの方々に配布させていただきました。こちらは、昨年の贈呈式の様子です。貴クラブの皆様、そしてフードバンクの方が同席されての贈呈式になりました。また今年度につきましては、米200キロを各団体に贈呈していただいているところです。お米について、こちらはフードバンク八王子の状況です。このように小分けしまして、おひとり2キロぐらいのお米をお渡ししております。こちらはフードバンクと言いまして、実際の食品をお渡しする場所になります。スタッフの方々が出て、色々な食品を1個1個持つて帰る形になっています。ここににつきましては、単に食品をお渡しするだけでなく、必ずこちらの方々がおひとりおひとり面談したうえで、ど

のような状況になっていきますか、お困りではないですか、というお話をしたうえで、食品をお持ち帰りいただく、ようしていただきます。必要な方については、わたくしども自立支援課の方に行つていただいで、必要な支援を行っています。この食品支援については、フードバンク団体が中心となりまして、メーカーから食品を実際に受けて、その食品を子ども食堂ですとか、生活困窮者の方に提供させていただいております。行政につきましては、補助金を出しながら、困つた方の情報提供をいただきながら、生活困窮者の方を私共につないでいただいでいます。皆様から頂きましたご寄付につきましては、フードバンク団体で有効活用しているところですので。フードバンクですとか、フードパントリーですとか、似たような言葉でわかりにくいと思いますが、フードバンクは団体のことを指しております。フードパントリーにつきましては、配布する場所のことを指しております。フードドライブと言いますのが、食料品を集める場所、箱のことを指しています。スーパーですとか、ファミリーマートですとか、入り口に入つてすぐのところか、箱がおいてあると思います。余つた食品、使わない食品を是非こちらにご寄付くださいといった趣旨で、スーパーなどにお

いてあるところです。いろいろな条件が書いてあります。通常では、最低でも賞味期限1か月以上あるもの、生鮮食品については受け入れられないですとか、封を開けたものですとか、条件が記載してあります。そして、どこで活用されているかということ、例で申し上げれば子ども食堂、今「誰でも食堂」と呼ばれることもあります。子供は無料若しくは安い料金で、子供だけでなく大人も食事ができる、いわば交流の場となっております。現在市内24カ所、色々な団体、市民団体の方が、実施されていますが、この2年ほど、コロナ禍で開催できなかったこともあったとお聞きしております。そうした場所については、フードパントリーを食料を配布する拠点として活動されているところも多くあるところです。子ども食堂については、ネットワークを形成しております。具体的に食料を支援してほしい、食料のみならず、手を貸してほしい、食料だけでなく物品を支援していただきたい、色々な支援が考えられるところです。

最後になります。ご協力いただきたいことをいくつか掲載させていただきます。フードバンクへの支援、今後も継続していただければ幸いです。困窮者の方のお仕事をする場

所ですとか、ボランティア活動への協力、住むところがないんですという方は毎日います。そうした方々へのご理解をいただくと、大変ありがたいと思えます。ご清聴ありがとうございました。

例会報告

第2704回・2022・10・28(金)
◆司会 三村裕介会場監督補佐



司会
三村裕介会場監督補佐

◆開会点鐘 神辺和幸副会長

◆Rソング 手に手つないで

◆お客様のご紹介 R1第3050地区

◆本年度・国際奉仕委員長 トーマス磯部様

八王子市役所福祉部生活自立支援課課長 浅岡秀夫様
ボーイスカウト八王子協議会事務局長 鈴木秀男様
副事務局長 森田忠志様
東京八王子ローターアクトクラブ会長 塩野海斗様

◆食事と交歓 和食

◆出席報告 宮澤徳光出席委員



出席報告
宮澤出席委員

◆二〇二〇発表 森 明財務委員
会員103名中72名出席。出席率75・00%。前々回10月14日の出席率68・75%を77・08%に修正します。



二〇二〇発表
森 明財務委員

◆副会長挨拶 神辺和幸副会長



副会長挨拶
神辺副会長

*本日は副会長が新型コロナウイルスに感染とので代理を務めさせていただきました。
*1週間前は少し暖かかったですが、先程森会員もおつしやいましたように最近めつたり肌寒くなりました。インフルエンザも流行り始めるようですので、皆さまお身体にどうぞご留意いただきたいと思えます。

*その寒い中ですが、10/30よりクラブメンバー数名でタイへ行つて参ります。石森会長年度より開始され、今年で4年目になるタイへの浄水器設置事業の準備の為、本日も来会のトーマス磯部さんがご在籍のノンケムロータリークラブへ

ご挨拶に行く予定です。来年3月にはタイの幼稚園・小学校・中学校にて浄水器の贈呈式があり、地域の皆さまに安全で安心な水を提供できることとなります。また機会がありましたらご報告させていただきますと思っております。

*本日は八王子市役所の課長 浅岡様に卓話をいただきます。クラブでは今年度もフードバンクへの寄付をしておりますので、タイムリーなお話を聞かせいただくのを楽しみにしております。

◆幹事報告 神田義久幹事



幹事報告
神田義久幹事

*親睦旅行にご参加の会員の方へ、全国旅行支援を受ける為の書類提出のお願いを送りしております。ご協力のほどよろしくお願ひいたします。ご不明な点は立花親睦・家族委員長までお願いいたします。

*本日メルボックスへ、IMのリーフレット、ウィークリー7号を配付いたしましたので、確認をお願いいたします。
*八王子5クラブの11月予定表

は後程FAX及びメールで配
信いたします。

◇助成金贈呈

ボーイスカウト八王子協議会
事務局長 鈴木秀男様
東京八王子ローターアクトク
ラブ会長 塩野海斗様



◇ご挨拶

RI第3350地区ノン
ケームRCパストプレジデント
本年度・国際奉仕委員長
トーマス磯部氏



◇会員増強賞贈呈

倉田 正会員

◇スピーカー紹介

磯間正裕プログラム副委員長
◇スピーカー
八王子市役所福祉部生活自
立支援課課長 浅岡秀夫氏
テーマ



援とフードバンク活動につい
て

◇スピーカーへの謝礼贈呈

◇閉会点鐘 神辺和幸副会長



●2022.10.28(金)

◇神辺副会長・本日関会長お
休みにて、会長の代理をさ
せていただきますので、よ
ろしくお願い申し上げます。

八王子市役所福祉部生活自
立支援課浅岡課長様、卓話
よろしくお願ひ申し上げます。

◆鈴木重春・先日10/26日大

安自宅の上棟式が無事終了
しました。

◇黒須・先日は結婚記念日のお花をありがとうございました。浅岡課長の卓話楽しんでます。

◇山口・浅岡課長の卓話を楽しみにしています。

◇磯間・市役所の浅岡様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

◇鈴木秀男様・いつもボーイスカウトにご支援いただきましてありがとうございます。本日はよろしくお願ひいたします。
(順不同・会員敬称略)

イニエーションスピーチ
Initiation Speech

小西 睦人会員

2022.11.4(金)

Konishi Chikahito
小西睦人



金融業
西武信用金庫 八王子支店 支店長
2020年10月入会
親睦・家族委員会

2020年10月に塚本達二
会員からご紹介をいただき、歴
史と伝統のある東京八王子西
ロータリークラブに入会させて
いただきましたこと改めて御礼申
し上げます。また東京八王子西
ロータリークラブの皆様には日頃
からご指導いただき心より感謝
申し上げます。

【幼少期・小学校・
中学校時代】

私は1969年2月生まれの
現在53歳になります。

立川市にある病院で生まれ、
武蔵村山市で育ちました。現在
は東大和市に住んでおります。

そして名前は、親睦の睦に人
と書いて睦人(ちかひと)と申
します。読み方が難しく今まで
誰からも『ちかひと』と呼ばれ
たことがありません。大抵『む
つひと』とか『ぼくと』とか『り
くと』と呼ばれることが多いで
す。父親は、誰とでも仲睦まじ
くなつてほしいという思いで名づ
けたようです。

幼少期の頃は身体も小さく、

2歳の頃に小児喘息を患い、呼
吸困難の発作を繰り返し、夜も
眠れずつらかったこと。病院に週
2回程度通院していたことは今
でも鮮明に記憶しております。
その後小学校の高学年頃には
症状も落ち着きました。

中学は地元市立に入学し、
思い出に残っているのは先生か
ら生徒会に立候補してみないか
と言われ当時はどちらかという
と内気で集団活動があまり好
きではなかったのですが、なぜか
立候補し選挙にて選ばれ、特に

学校の行事やイベント、地域の
奉仕活動を積極的に活動させ
ていただきました。

【高校・大学時代
での経験】

それから高校、大学時代の思
い出は、父親が古美術品商で
あったため、福生市にある美術
品商にアルバイトで働かせていた
だいた。父の影響で小さい頃から
美術品・古道具・古銭等を見
ていたせいか、店主や先輩、沢
山のコレクターの方から、美術品

の扱い方や真贋や価値等を丁寧にご教授いただき、若かったのと好きだったことから自分でも驚くくらい様々なことを吸収できました。そのおかげで店舗以外の場所での露天販売も任されておりました。因みに今でも美術品は好きで、休日には美術館や骨董屋めぐりをしています。

また好きな美術品は、明治大正時代の硝子（特にランプ、電気傘、水コップを収集）や古根付をコレクションしています。（根付とは、現代のキーホルダーやストラップのようなものです。洋服の巾着や印籠などを帯に下げて持ち運ぶ習慣がありました。このとき、下げ紐が帯から抜け落ちるのを防ぐ「留め具」として用いられたのが「根付」です。おしゃれとして、江戸後期には非常に流行したと言われています。根付の素材は象牙、イノシシの牙、鹿の角、骨、漆、琥珀、珊瑚など、様々な物が用いられており、モチーフも動物や花、人物など、多種類の物が存在します。）

【金融機関に就職】

大学卒業後は、ちょうどバブル崩壊後だったため親の仕事である美術商の道には行かず、ま

た大学では金融論や金融機関論、信託論を学んでいたため金融業界に就職したいなと思っておりました。証券、保険、銀行等就職活動を致しましたが、今勤めている西武信用金庫は実家から歩いて2分ぐらいのところから支店があり、また営業担当者が、良く自宅に来ていたため身近に感じて就職しました。そして金融機関に就職して一番印象に残っている仕事についてお話をさせていただきます。

今から20年前に外部へ出向し、M&Aアドバイザー業務の担当をさせていただく経験をさせていただきました。M&Aアドバイザーとは、M&Aに関連する一連のアドバイザーと契約成立までの取りまとめ役を担うM&Aの専門家を意味し、「M&Aコンサルタント」や「ファイナンシャルアドバイザー」等とも呼ばれております。出向前はM&Aの仕事だというあまり良い印象に思わず、乗っ取り、リストラ、身売り、敵対的買収といった悪いイメージを持っていました。出向中、様々な案件を経験するうちに事業承継の選択肢の一つとして企業の存続と発展のための友好的なM&Aのお手伝いをさせていただきます。

ここでM&Aのイメージが大きく変わりました。現在日本の中堅・中小企業の後継者不在率は65%と依然として高くなっております。また2025年に経営者が70歳を超える245万社の内127万社が後継者未定となり、その半数の60万社が赤字廃業の危機にさらされると言われております。そういう意味では、今後、特に中小企業のM&Aの件数は増加していくと思われま

す。さらにご承知の通り中小企業の経営環境は、新型ウイルスの影響やウクライナ情勢、円安などによって更にそれぞれの業界の経営課題が浮き彫りになってゆきます。

地域金融機関として、事業者さまの販路開拓、事業承継やM&A支援等といった経営課題のお手伝いをしながら八王子地域の活性化に寄与してまいりたいと考えております。



十二月三祝

霜月（しもつき）
誕生石 菊 金木犀
トパリス

会員誕生祝

宮澤 徳光 回
相川 博 回
松島 勝博 回
小杉 吉己 回
佐々木 章 回
浅川 立憲 回
586869707485

会員令夫人誕生祝

村内 泰代 様
倉田 千恵子 様
山本 孝子 様
西川 幸子 様
金子 美智子 様
市川 薫 様
石岡 千秋 様
草間 綾子 様
田村 香子 様
天神 尚子 様
岩田 順子 様

結婚記念祝

村道 昌義 回
杉本 吉彦 回
大田 達二 回
塚本 榮次 回
馬場 和春 回
大石 誠治 回
西川 吉己 回
小杉 安二 回
小宮 裕敏 回
宮原 真介 回
小原 睦人 回
横山 智之 回
関和 回
9 1115222929383839414242444545865
回回回回回回回回回回回回回回回回

（順不同） 会員敬称略

例会報告

第2705回●2022.11.4(金)

◆司会 塩野明会場監督補佐

◆開会点鐘 関 和之会長

◆君が代斉唱

◆Rソング 奉仕の理想

◆お客様のご紹介

新会員 佐々木章様

新会員 坂本健造様

米山奨学生

エルコリー・ハディールさん

◆食事と交歓

百万ドルの食事

◆出席報告

岡本信之出席委員長

会員105名中68名出席。

出席率69・39%。前々回10月

21日の出席率60・42%を

76・04%に修正します。

◆ニコニコ発表

松島 勝財務委員長

◆会長挨拶 関和之会長

*新型コロナウイルスに罹患しま

して先週はお休みさせていただ

きました。連続出場が途切

れてしまったような感じです。

*症状には個人差があるよう

ですが、喉の痛みと倦怠感と咳

がひどかったです。かからない

に越したことはないので皆さ

まどうぞお気を付けてくださ

い。

*会社に行くため1週間振

りに甲州街道を車で通りまし

たら、いちよう並木の色が随

分濃くなつて、落ち葉も増え

ていました。来週はお掃除日

和かなと思います。

◆奨学金贈呈と近況報告

米山奨学生

エルコリー・ハディールさん

◆副幹事報告 田村肇副幹事

*本日メールボックスへ、メルボル

ン国際大会のリーフレットと

ガバナー月信11月号の会員数

ページを配付いたしましたの

でご一読いただけますようお

願いたします。

*11/16(水)にインターシティ・

ミーティングが京王プラザホテ

ル八王子5階で開催されま

す。15:00受付開始、15:30

開会です。ご参加の方は遅

れないようにお越しください。

◆新会員入会式

紹介者・榎崎 博会員

佐々木章新会員

坂本健造新会員



◆国際大会推進委員会よりご案内

松島勝国際大会推進委員

◆三祝(敬称略)

会員誕生祝(順不同・会員敬称略)

宮澤徳光・松島 勝

相川 博・浅川立憲

小杉吉己

佐々木章新会員(誕生日を過ぎ

てからのご入会)

会員令夫人誕生祝

村内泰代様・倉田千恵子様

山本孝子様・西川幸子様

金子美智子様・草間綾子様

市川 薫様・石岡千秋様

田村 香様・天神尚子様

岩田順子様

結婚記念祝(順不同・会員敬称略)

榎田義久・村内道昌

淵上 安・天神敏博

西川誠治・小杉吉己

杉本勝義・関 和之

馬場榮次・塚本達二

宮原真吾・小西睦人

金子裕二・大石和春

三村裕介・横山智仁

大田吉彦

◆帰国報告VTR 紹介

田辺隆一郎スポンサー

VTRによる帰国報告

R財団奨学生 大嶽浩司氏

◆スピーカー紹介

塚本達二会員

スピーカー 小西睦人会員

テーマ「イニシエーション・スピーチ

」

◆閉会点鐘 関和之会長

◆2022.11.4(金)

◆関会長・前回の例会、欠席

しまして申し訳ありません

でした。本日は、新会員の

佐々木様、坂本様の入会お

めでとっさいます。イニ

シエーションスピーチの小

西会員よろしくお祝い致し

ます。

◆村内・昨日は65回目の結婚

記念日のお花を頂きました。

今日は妻の誕生祝を頂

きます。ありがとうございます

ます。

◆榎崎・11月1日の八王子商

工会議所臨時議員総会で会

頭に再任されました。これ

からもよろしくお祝い致し

ます。

◆榎崎 本日から、佐々木章君、

坂本健造君が入会致しま

す。よろしくお祝いします。

◆田辺・ポーンスカウトへの

ご支援ありがとうございます。

◆塚本・小西会員のイニシ

エーションスピーチのし

みにしています！又本日入

会いたします。佐々木君と坂

本君を宜しくお祝いします。

◆野口・坂本・佐々木さんの

入会を歓迎して。

◆西川・本日結婚祝のお花を

頂きますので。

◆淵上・結婚祝のお花あり

がとっさいます。

◆石森・新会員の佐々木章さ

ん、坂本健造さんを宜しく

お祝い致します。

◆大石和春・佐々木さん、坂

本さん入会おめでとうござ

います。

◆伊藤・このたび八王子商工

会議所の副会頭となりました。

た。よろしくお祝いいたし

ます。

◆金子・新会員の佐々木さん、

坂本さんを宜しくお祝いし

ます。今月は三祝をいただ

きます。

◆小杉・誕生祝いありがとうございます

ごさいます。

◆鈴木重春・佐々木章様入会

おめでとっさいます。

◆小西・イニシエーション

スピーチをさせて頂いたさま

す。とっさよろしくお祝い

致します。

◆松島・誕生月なので。

◆宮原・坂本様、佐々木様御

入会おめでとっさいます。

◆宮澤・誕生日祝有難うご

さいます。

◆佐々木章・入会させていた

だきありがとうございます。

◆坂本健造・入会できたこと

喜びに。(順不同・会員敬称略)

東京八王子西ロータリークラブ

〒192-0083 東京都八王子市旭町14番1号

京王プラザホテル八王子 8F

TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753

https://www.hachioji-west-rc.org

会長 関和之 幹事 榎田義久

広報委員会 浅川立憲 原 巖 原啓一郎 末木博
諸皇宗幸 小林潔正 船江栄次



皆様の投稿をお待ちしております。お気軽にお寄せください。

アイデアを上げよう : www.rotary.org